

湖北町地域公共交通会議

平成20年3月18日設置
平成20年3月27日連携計画策定



概要

- 【基本的な方針】・公共交通機関の連携、クルマとの適切な役割分担による地域交通サービスレベルの向上
・利用ニーズ等の十分な把握により、利便性・効率性両面から適切なサービス水準を目指す
・公共交通の充実、観光、商工、福祉等との連携によるまちづくりや地域活性化への寄与
- 【実施予定事業】▽コミュニティバス実証運行 ▽福祉移送サービス継続 ▽公共交通の利用促進と情報提供

○コミュニティバス（こはくちょうバス）の実証運行

- 交通空白地域における市町村運営有償運送事業として「こはくちょうバス」を運行
- ・町内を東西に分け、JR北陸本線河毛駅を運行の拠点として、2路線6系統を2台のバス車両で年中無休運行
 - ・朝夕の通勤通学時間帯の路線バスを基本として、昼間には同一車両を使用したデマンドバスも並行運行
 - ・デマンドバスのバス停は町内全35集落に設置
 - ・循環線として分かりやすい一律料金(200円)の設定
 - ・福祉施策として福祉乗車(70歳以上の高齢者、障がい者手帳保有者)は無料

○公共交通の利用促進と情報の提供事業

- 誰もが気楽に利用、外出できる交通環境整備と一人でも多くの方が利用してもらえるような促進策、利用方法の実施
- ・路線図、時刻表、利用案内の印刷、町内全戸配布
 - ・バスの認知度を上げるため、町広報誌、HPへの記事掲載
 - ・バスナビゲーションシステム(バス現在位置表示)の運用
 - ・割引、企画乗車(高校生乗車無料月間、乗車1万人目セレモニー)の実施
 - ・バス停看板の設置と運行時刻表の差し替え
 - ・各種団体(集落老人会)への制度説明、利用案内の実施

バスナビゲーションシステム

